

HopStepJump ③

<https://toyono-jinjikyo.com/>

授業づくり①

— 学習指導要領と授業について —

第2回初任者研修は、「子どもの力を引き出す授業づくり」をテーマに、能勢町立能勢ささゆり学園の辻校長先生と能勢町教育委員会学校教育総務課の木寺参事に講義をおこなっていただきました。講義では、子どもたちをしっかりと見取り、関係をつくり、力を引き出していくこと、そのための声かけの方法や、子どもの姿や実態をとらえ子どもたちに意欲をもたせることなど、授業づくりの心構えに重点を置きお話をいただきました。後半は、同じ学年や教科の先生でグループとなり、指導案作成の演習を通して教材や指導について意見交流をしました。8月に実施を予定している10年経験者研修との合同実施研修（通称・コラボ研修）にむけての説明と合わせて、学習指導案を作成する際のポイントを確認する機会となりました。

～振り返りシートから～

・授業中に「もう終わった人？」という言葉を多用している自分がいてハッとしました。「もう一度説明してほしい人！」や「隣の人が困っていたら、助けてあげてね！」などの声掛けで、子どもたちが前向きに学習できる環境を提供していきたいです。

・今回の研修を受けて、改めてよい授業とは“納得”のある授業なのだと感じました。学んだことを学校に持ち帰り、自分の中で理解できるまで落とし込み納得できるまで深めていこうと思います。

・講義全体で温かい雰囲気が流れていて、今まで悩んでいたことを他の人も同じように悩んでいたんだなと知れたり、プレそうになっていた「自分はこういう教師でありたい」という軸を再確認したりすることができました。

・グループの人たちと交流することで、学校生活の悩みや起きたことを共有することで、自分理解も深まりました。普段、仕事をしていると気づかないし、言う機会もないけれど、モヤモヤもたまっていたので、今日話すことで「明日からも頑張ろう！」と前向きになれました。

もっと

コラボ研修

～コラボ研修を「より深い学び」にするためのポイント～

☆「導入」から授業づくりを考えます！！

模擬授業をおこなう午前中は「導入」にスポットをあて協議をします。10年研受講者からアドバイスを受けましょう。午後は附属の先生を交えて「展開」について協議や質疑応答をおこないます。

☆その授業、その単元を2学期以降で実践できます！！

10年研受講者からの助言を受け、改善して実際に2学期以降で自分のクラス、担当クラスで実践できます。言わば、「合同教材研究」で教材への理解を深め、じっくり授業準備ができますよ。

☆日常的な悩みや相談、質問もできます！！

模擬授業の合間に、先輩の経験や思い、考えを聞くことができます。小学校は現在の所属学年・担当学年をベースに、中学校班は教科でグループをつくっています。この機会に自分から質問してみましょう。